



## 地域交流見学会（エクスカーション）

### （全行程観光バス・ガイド付き）

日本海の豊かな恵みをうけて太古の時代より栄えた島根県は、出雲大社などの神話にまつわる名所はもとより、文化遺産や名勝旧跡がいっぱいです。水の都・松江、神話の国・出雲、世界遺産・石見銀山、雄大な自然・隠岐……、島根の魅力を楽しんでいただけるオススメ見学コースをセレクトしました。



#### Aコース 出雲大社特別拝観＆大社駅＆歴史博物館での神話と古代ロマンの探訪

- 定員：10月20日(日)
- 参加費：7,000円
- 定員：最少催行人数 30名

8:00 JR松江駅南口
9:00 旧大社駅・出雲大社特別拝観
10:30 古代出雲歴史博物館
11:40 島根ワイナリー(昼食)
13:30 パワースポット須佐神社
14:50～ JR出雲駅・出雲空港・JR松江駅 16:00

大国主神を祀り、福の神・縁結びの神として親しまれ、平成の大遷宮の終わった出雲大社を特別拝観。往時のまま保存してある大社駅の見学でタイムスリップを! そして歴史博物館を訪ね、島根のルーツをご見学下さい。『出雲国風土記』に記載されている須佐之男命終焉の地、須佐神社境内の樹齢1200年の大杉は靈感スポットです。見学の途中に出雲ワイナリーで絞りたてのワインで昼食を。



須佐神社とパワースポットの大杉  
神社様式を取り入れた格調ある純和風の「大社駅」(国指定重文)

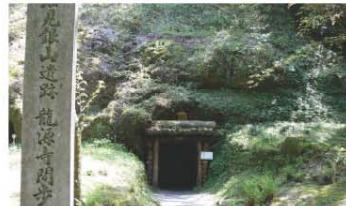
#### Bコース 世界遺産「石見銀山」の街を訪ねて＆特産石州瓦の工場見学

- 定員：10月20日(日)
- 参加費：8,000円
- 定員：最少催行人数 30名

7:40 JR松江駅南口
9:10 セラミカ(石州瓦)工場見学
9:45 石見銀山世界遺産センター
10:40 採掘跡・街並み散策・大森代官所(昼食)
14:50～ JR出雲駅・出雲空港・JR松江駅 16:00

世界遺産に登録されて6年、かつて日本最大の銀山で、当時は世界で産出される銀の3割がここ石見銀山で産出されていました。江戸時代は幕府直轄の天領でした。最盛期は20万人の人がシリバーラッシュに沸いたと言われます。時は流れ、銀山は静かな時を刻んでいます。

また、江戸時代の遺構や街並みが当時のまま残り、3キロの細長い街並みもノスタルジックな世界へ誘います。銀山で働いた人の鎮魂のために立てられた五百羅漢は当時の面影が忍ばれる必見のスポットです。



龍源寺門歩入口



石見銀山、大森の町

**Cコース 足立美術館・ゲゲゲの女房のふるさと安来そして境港市を訪ねて**

- 定員：10月20日(日)
- 参加費：9,000円
- 定員：最少催行人数 30名

8:00	JR松江駅南口
8:50	足立美術館・安来節演芸館
11:45	ゲゲゲの女房「武良布枝」さんの生家
12:00	清水寺(昼食)
13:30	水木しげるロード・水木しげる記念館
15:00～	米子鬼太郎空港・JR米子駅・ 16:40 JR松江駅・出雲空港

枯山水庭を中心とする50,000坪の広大な日本庭園。アメリカの専門誌が選ぶ日本庭園ランキングで10年連続日本一で、絵画ながらの美しさをみせる美術館。素晴らしい庭園と、また横山大観の作品は120点を超えます。芸術と庭園の美をご堪能下さい。

安来節のルーツ安来節演芸館、ゲゲゲの女房の原案者「武良布枝」さんの生家の見学を。そして天台宗の古刹清水寺にて見学と精進料理を。

最後は水木しげるさんの故郷境港。道路沿い800mに居並ぶ153体の妖怪のブロンズ像、摩訶不思議の世界へ！盛りだくさんの見学コースです。



清水寺の三重塔



足立美術館の庭園



水木しげるロードの妖怪たち

**Dコース 豊かな自然の宝庫「隠岐島」探訪 (荒天の場合中止)**

- 定員：10月20日(日)
- 参加費：15,000円 [昼食付・フェリー代往復・貸切観光船含む]
- 定員：最少催行人数 30名

8:00	JR松江駅南口
9:30	七類港(フェリーぐにが)
12:05	別府港・国賀めぐり(昼食)
15:45	別府港(フェリーおき)
17:55	七類港
19:00	JR松江駅

島根半島から約50kmの沖合に浮かぶ隠岐島。かつては、後鳥羽上皇、後醍醐天皇が流された流人の島でしたが、今では手つかずの自然がそのまま残る山陰観光のメッカ。海の幸に恵まれ、大自然が創り出した造形美を心ゆくまでご堪能下さい。

隠岐島は、島後・島前(西ノ島、中ノ島、知夫里島)に分かれていますが、今回は、その中でも一番岩壁の美しい西ノ島町の国賀海岸めぐりを遊覧船よりお楽しみ下さい。



国賀めぐり「ローソク岩の夕景」



国賀めぐり「摩天崖」



国賀めぐり「通天橋」

**Eコース 山陰の小京都「津和野」と「益田」を訪ねて**

- 定員：10月19日(土)～20日(日)
- 参加費：22,000円(1名1室)
- 定員：最少催行人数 30名

10月19日(土)

19:30	くにびきメッセ
22:30	浜田市 浜田ワシントンホテルプラザ(泊)
10月20日(日)	
8:30	浜田～益田市内・グランツワ
11:10	津和野町(町内散策・昼食)
15:40	JR益田駅
19:30	JR松江駅

島根県の最西側、美しい自然と人麻呂と雪舟の町、益田市。屋根や外壁に石州瓦28万枚が用いられ、赤瓦の色合いが街の中で美しく輝いている「グランツワ」の見学、そして山陰の小京都と称されている美しい街、津和野。

森鷗外記念館、太鼓谷稻成神社などなど、残された自然がいっぱいあふれています。心やさしい町をゆっくりとご探訪下さい。



なまこ壁と花菖蒲と鯉の町、津和野



太鼓谷稻成神社



島根県芸術文化センター「グランツワ」